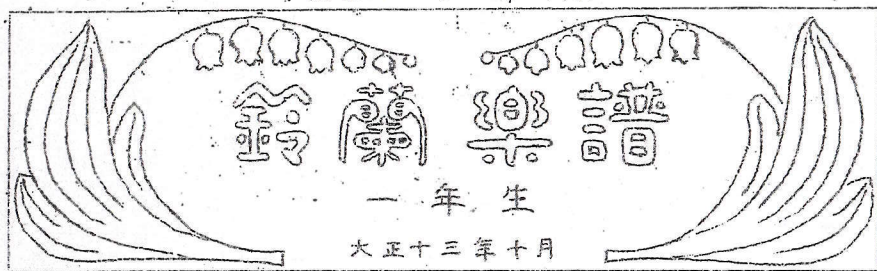


創業大正十三年九月



NO. 2

天長節

文学博士 黒川真頼作歌
奥好義作曲
成樂會ピアノ伴奏曲

mf ケアーノヨキヒハオホキミノ
けいのよきひはみじかりの

ウキマシタタヒシヨキヒナリ

天長節の歌曲について

この歌詞と歌曲とは實に明治廿六年八月廿日の官報附録を以つて天長節式日に全國民に高唱せしむべく発表せられたものであります。作歌者は當時の文科大學教授兼東京音樂學校教授の黒川真頼先生で作曲者は我國教育音樂の先覺者天分の豊かな當時の華族女學校音樂擔任教授奥好義先生であります。奥先生は皆さん御存じの「煙も見えず」「金剛石」「岩切り通し」「風と波とにおくられて」「マストに高く」等の曲を作曲せられた方であります。成樂会では今度この歌曲を元氣よく愉快に唱つていただきたいために作曲大家田中實之助氏に依頼してこんなにぎやかなとして唱ひ易いピアノ伴奏曲を得たことを喜んでみます。とにかくこの歌は歩調切りつとあそい位の速度で最も強弱に注意して重々しく而もいそいそと元氣よく唱つて下さい。たゞキミガヨラのところとモロモロのモとの音程に氣をつけて下さい。てすからしつかりうまく唱つて下さい(栗田生)

大正十三年九月創業
 鈴蘭樂譜目次
 (五月各堂年一校宛)
 (金貨個人宛へ委託)

十月号
 三四年生用 三節合唱 會堂
 三五年生用 二節合唱 上の日
 一年生用 天長節 (新編)
 (徳田の秋 (伴奏附))

十一月号
 三四年生用 独唱 月 (伴奏附)
 二五年生用 独唱 故郷の父母
 (伴奏附)

一年生用 山下修歌甲

不許複製 非賣品
 大正十三年十月五日印刷
 本誌は毎月五日発行

編輯者 原田孝四郎
 発行者 原田孝四郎
 印刷者 原田孝四郎
 静岡市東海道區町五二
 振替名古屋(三〇四)番
 東京事務所
 東京市外田端三〇六
 中井浩太郎印 原田

P ひめ かり あまね きき きが よろ
 の ぐみ あまね きき きが よろ

ギイ ハへ モロビト モロト モニ
 い はへ もろびと もろと もに

御國の秋

Animat 犬童信藏作歌
 1. ソヨ フクカ ゼニ モス カロ ク
 2. ヌれ たすか ぎり はて もしら

ヤミ マガ ベニ シミ ニシシ マエヒケハ
 の ねの う み の の し に た て は

イタ ロツク ヤシ マガ キホ ホエム アリ
 た り ほ の し き な ミ し な へ る ろ わ

ミク ニノ アキ ヲカ ガル マタ マ
 く に の た き を と ま す た か ら

日本の女子はかゝいよいよ曲を愛唱しなくてはなりません。ニヤケたグニヤグニヤしたウスツペラな童謡とか民謡とかチャットズキのする曲きの双口ずさむやうではたがびです。(原 田)

御國の秋
 犬童信藏作歌
 (一) ぞよふく風に
 裳裾軽く
 山辺に野邊に
 杖を曳けば
 色づいた山柿
 ほ、笑む栗
 御國の秋を
 おさる真玉。
 (二) 見わたすかぎり
 はてもしらぬ
 黄金の海の
 岸に立てば
 垂徳の瀬波
 しなへる西粟
 みくにの民を
 とます寶。